

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
14年11月9日

市政の流れを変えるために誘いあって投票にいこう！

投票率アップが勝敗を決する

すぐやる6つの約束

- BRT導入計画は中止します
- 国民健康保険料を1世帯あたり年1万円引き下げ
- 高校卒業まで医療費助成(通院、入院とも)を拡充
- 待機者ゼロへ、特養ホームを増設
- “まちなか商店リニューアル助成制度”を創設
- 暴落した米価を補てんします

ムダづかいを削り、150億円ものため込み金を活用すれば財源を生み出せます。

3つの転換

- 市民の声に耳をかさない市政から
▶市民の声が生きる市政へ
 - 大型開発のムダづかい市政から
▶くらし・福祉最優先の市政へ
 - 困いなりりの市政から
▶国にしっかり意見を言う市政へ
- 消費税増税・柏崎刈羽原発再稼働・TPPなどに
反対の意見を発信します。

齋藤裕弁護士市長選を闘い抜く

- 消費税一〇%反対！アベノミクスを市政の持ち込む市政ノー！
- 高すぎる国保はもう限界。一千万の引下げを
- BRTは税金のムダ使い。くらし優先に税金を使う姿勢を

私たちの願い

大激戦で今日の投票日を迎える
齋藤・吉田・篠田の三候補が闘った新潟市長選が投票日を迎えました。私たちの願いを実現する為に、市政の流れを変えるために誘いあって投票に行くようまわりに声をかけましょう。

日程

- 十一日三役・婦人・青年部・共済会三役拡大決起集会
- 十六日十時 県連支部・班活動学習交流会
- シルバーホテル
- 十七日消費税署名・事務所集中日
- 二一日七時 名刺交換会 三業会館
- 二三日全青協総会
- 二四日一〇時 県婦人部学校

中小業者を地域振興の柱に据えた施策を市産業政策課と懇談

一〇月三〇日新潟民商と西蒲・新津・豊栄民商の市内四民商が、市産業政策課と懇談、田辺課長ら四名が出席しました。高橋会長・野上副会長らが参加しました。

中小企業振興条例・小規模企業基本法で中小業者振興策の策定が自治体に義務付けられる

田辺課長は、「関係条例・法の制定を受け関係各層の意見をよく聞いて振興策を策定したい。我々も業者のみなさんの実態はよく分からないところがある」としました。民商からは、審議会や区毎・地域毎で話し合う場をつくる必要があることを求めました。

市全体が業者振興に力を入れるようにしてほしい

民商からは、市は地域の最大の投資者、税金を使うときも地域の業者を振興するように、他の部署と産業政策課の連携を強めて欲しいと強調しました。田辺課長は、他の部署との連携の強化は考えているとし、商店のリフォームや備品に助成する「商店リニューアル助成」はスピード感をもって検討すると創設に前向き姿勢でした。

市の役割大きい、業者を励まし、市民のくらしの応援を

高橋会長は、「江南区産業政策課が訪問してきて励まし地域づくりを話し合った。亀田の市の復活に力を貸したいと言っていた。こんなことが業者を元気にする」と指摘しました。長崎青年部長は、資源回収の様子を見ると本当に景気が悪いと実感している。ゴミ回収も地域の集まりに市職員も出席すると回収も良くなる。新津は市民会館の使用料が上がると商工フェアも開催が難しい、なんとかして欲しい。白根の高橋さんからは、農業は再生産ができない状態。自殺者が出かねない状態。新潟市の最大の物産は農業。この振興に力を入れて欲しい。など地域振興の要望がたくさん出されました。

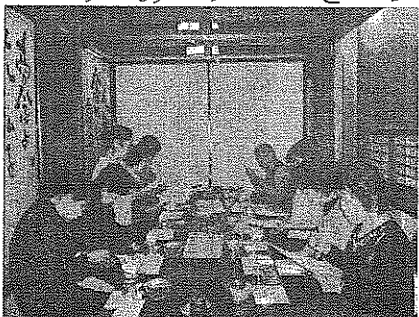
しもまち・中央支部合同

母親大会報告会 開催!

十一月一日(土)、中央支部・しもまち支部合同で母親大会報告会が開催されました。しもまち支部は婦人部総会も兼ねて行いました。総勢一五名(しもまち九名、中央二名、報告者二名、事務局二名)で大変内容の濃い集まりになりました。始めにしもまち支部の総会が行われました。渡辺婦人部長からは自分の商売の状況から消費税署名の大切さが語られ、婦人部の取り組みとその意義が伝わったのではないのでしょうか。

次に母親大会報告で、二日間を日程にそって説明され、分科会の感想や初めて参加した感想が語られました。一月二四日の県婦人部学校ではその時の映画も上映するので、みんなで参加しようと誘い合っていました。また市長選について、野本市議員から市民の意見を聞かない、無駄遣いの篠田市政が語られました。債権管理課の取り立ての話からは、岐阜県野洲市の取組みを紹介していただきました。野州市では生活困窮や生活面での不安定などを持つ人を対象として、「おせっかい」することを合言葉にして寄り添いながら伴走し、市役所内の関係部署はもとより、市内外の関係機関、NPO団体などと密接に連携して支援を実施している相談窓口があるそうです。市長を代えなければダメだ、斉藤弁護士を応援しようという声があがりまし

た。懇親会では、総会で意外なつながりが発覚(西内野支部の息子さんと中央支部の娘さんが結婚)、ハスキーボイスの会員さんは民商のカラオケ大会で優勝したことがある等、交流し合いました。集まりではいろんなことを学べ、婦人のつながりも深まりました。



あなたのお店の紹介しまわでかー!

新潟民商では、今後赤柿ニュース内でお店、商売の紹介コーナーを考えています。つきましては、お店や商売の紹介をしたい方や、「あの人最近頑張っているよね」等の情報を自薦他薦問わず募集いたします。皆さんのご応募をお待ちしております。お問い合わせは民商事務局まで。

楽しく学んで楽しく交流♪ ～各地で共済学習会を開催中～

大形支部(二十名参加)

大形支部では会員の懇親を深めようと、昨年からは共済学習日帰り旅行を月岡温泉で開催しています。今年はQ&Aに基づいて議論を進め、参加者から「夏に休んだが安静加療に該当するか？」などの質問が出されるなど活発な議論となりました。

その後はお楽しみみの懇親会。カラオケの音が鳴りやまないほどの楽しい交流がされました。

松浜支部(十名参加)

松浜支部では会員さんの店「しんど」で学習会を開催しました。松浜支部でもQ&Aに基づき議論を進めました。

三十代の青年会員からは「今の自分があるのは民商があったから」との発言が。参加者各々が民商について語り合える議論が夜な夜な続きました。

一人では不安!仲間に入りた

…米山支部・新入会員歓迎会開く…

米山支部は、昨年続き今年も新入会員歓迎会を開きました。会場は8月に入会したMさんの焼き鳥屋。

水落支部長は挨拶で「いま業者が大変な中におかれている。だからこそ仲間同士の助け合いが大事だ」と強調しました。松本副会長は「民商は今いろんな事に取り組んでいる。市の債権管理課との交渉や国保減免運動、自主計算活動など、ぜひそれらのことを多くの業者に知らせ、仲間に誘ってほしい」と呼びかけました。

新入会員のMさんは、自己紹介と入会の動機を語りました。かつて税務調査にあったYさんから、民商に入っている助かった経験や「商売続けるんだったら、一人じゃダメだよ。民商に入りなよ」と声を掛けられていたこと、さらに水落支部長からの誘いもあり、「一人では不安なんで入れさせて下さい」と入会しました。

その後の懇親会では、おもに市長選挙のことが話題に。BRT(連節バス)七〇億円のムダ使い問題や市民の声を聞くとうしない現市長への批判が相次ぎました。

大腸がん検診や十一月の国民大集会への増税反対署名の取り組みなども話し合われ閉会しました。